

教育学研究科 専門職学位課程(教職実践専攻)の教育理念・目標

教育学研究科では、深い専門知識と技能を授けることにより、創造性豊かな研究能力と高度な教育実践力を備えた人材を育成します。専門職学位課程(教職実践専攻)の教育研究上の目的は、教職に関する高度で専門的な知識と能力を修得し、学校教育において優れた実践能力と資質を備えた人材を養成することです。

この目標を達成すべく、以下に挙げる3つのポリシーに基づいた専門職学位課程(教職実践専攻)に則って教育を行います。

教育学研究科 専門職学位課程(教職実践専攻)のディプロマ・ポリシー

所定のカリキュラムによる教育プログラムに定められた単位を取得し、

- ・一人ひとりの児童生徒のニーズを理解し、的確に対応できる能力
- ・高い実践力を持ったスクールリーダーとなれる資質
- ・学級・学校の機能をより向上させるマネジメント能力
- ・優れた授業実践力と適切な教科指導力

を備えた者であると認められ、実践研究報告書(最終レポート)の審査および最終試験に合格した者に対し、教職修士(専門職)を授与します。

実践研究報告書(最終レポート)の審査及び最終試験においては、提出された実践研究報告書(最終レポート)が、教育実践に関連する内容で、高度な専門的職業人に必要な理論と実務の両面にわたる実践性、明確な論証性などを有していること、更に、学位申請者が、ディプロマ・ポリシーに定められている①一人ひとりの児童生徒のニーズを理解し、的確に対応できる能力、②高い実践力を持ったスクールリーダーとなれる資質、③学級・学校の機能をより向上させるマネジメント能力、④優れた授業実践力と適切な教科指導力、を備えていることについて評価します。

教育学研究科 専門職学位課程(教職実践専攻)のカリキュラム・ポリシー

- ・生徒指導・教育相談について：的確な子ども理解力を身につけ、生徒指導・教育相談を実施できる高度な力を育成する。
- ・学級・学校経営について：教育現場でリーダーシップを発揮し学校の諸機能を向上させ、学校や学級の経営に関するマネジメント能力について高い知識を修得させる。
- ・教科等の実践的指導法・ICTの活用について：教科の知識・技能を獲得しICT機器等も活用して授業改善のできる優れた授業実践力と教科指導力を身につけさせる。
- ・教育課程の編成と実施について：児童生徒の資質、能力、ニーズや現代的な教育課題を理解して教育課程を編成し実施できる高度な力を育成する。

- ・ 学校教育と教員のあり方について：地域社会との連携や協働に関する学びや教育実習を通して学校教育と教員のあり方について高い知識を修得させ、教育を担う専門職としての使命感と責任感を培う。

学修の構成と課程は、2年の修業年限を標準とした2年プログラム、所定の要件を満たす現職教員を対象とした修業年限1年の1年プログラム、教員免許を有しない学部卒業生を対象とした修業年限が3年の3年プログラムの3種類が設けられている。（それぞれ別表1，2，3）

学修方法と学修支援、評価の方法は次のとおりである。

学修方法と学修支援

大学院生は、指導教員の指導の下で自ら立案した計画に沿って教育実習等で解決策を実践、経験し、学校における諸課題に主体的に取り組むことのできるよう、以下の学修方法と学修支援をとる。

- ・ 複数の指導教員による指導体制をとる。研究者教員と実務家教員、または教科教育専門の教員と教科内容専門の教員によるティーム・ティーチングを行う。
- ・ 「学校教育実践研究」等の教育実習に直接的に係る授業科目では、理論（座学）と実践（実習）を架橋し、その往還を図るべくアクティブ・ラーニングを始めとする指導方法をとる。
- ・ <2年プログラムのみ> 現職教員学生等に対しては、標準修業年限2年間のうち後半の1年間は、夜間等の時間帯で研究指導を認める。

評価の方法

- ・ 専攻共通科目，コース科目とも，試験，レポートによって評価する。教育実習科目は実習の記録・日録，授業参観によって，実践研究指導科目は実習の記録・日録，レポートによって評価する。
- ・ 修了時の実践研究報告書（最終レポート）は，所定の手続きにしたがって，指導教員を含む複数の教員によって評価を行う。

科目に関する別表1 (1年プログラム学修の構成と課程)

科目等 資質等		専攻共通科目 (基盤科目)	コース科目 (専門科目)	教育実習科目	実践研究 指導科目
主 と し て 養 わ れ る 資 質	生徒指導・ 教育相談	児童生徒の理解と指 導 II 教育相談の理論と実 際 II 特別支援教育の基礎 理論	学校カウンセリング の実践法 II 生徒指導・キャリア 教育の方法 道徳教育の理論と実 際 ほか	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4
	学級・学校 経営	学級・学校の経営の 実際 学校の危機管理 複式学級の教育と実 際	学級集団づくり・ソ ーシャルスキル教育 の指導法 学級経営における人 間関係の形成 II	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4
	教科等の実践 的指導方法	教育の方法と評価 授業研究の理論と実 践 II	教材論と学習指導の 実際 国語科教育の理論と 方法 ほか	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4
	教育課程の 編成と実施	学習指導要領と教育 課程 小学校学習指導案の 作成と研究 II グローバル化時代の 世界の教育と日本の 実践	カリキュラムの理論 と実践 教科経営の実際と授 業分析・評価 II 特別支援教育の教育 課程授業論 ほか	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4
	学校教育と 教員の在り方	教員の資質と職務 II	地域の特徴と教育の 実際 人権教育の理論と実 際	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4
	ICT を活用 した教育	教育の情報化の研究 と実際 ICT 活用実践	教材論と学習指導の 実際 ICT 活用と教材研究 ほか	学校教育実践 実習 4 学校教育実践 実習 5	学校教育実践 研究 3 学校教育実践 研究 4

科目に関する別表2（2年プログラム学修の構成と課程）

科目等 資質等		専攻共通科目 (基盤科目)	コース科目 (専門科目)	教育実習科目	実践研究 指導科目
主として養われる 資質	生徒指導・ 教育相談	児童生徒の理解と指導 I 教育相談の理論と実践 I 特別支援教育の基礎理論	学校カウンセリングの実践法 I 生徒指導・キャリア教育の方法 道徳教育の理論と実践 ほか	学校教育実践実習 1 学校教育実践実習 3 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	学級・学校 経営	学級・学校の経営の実践 学校の危機管理 複式学級の教育と実践	学級集団づくり・ソーシャルスキル教育の指導法 学級経営における人間関係の形成 I	学校教育実践実習 1 学校教育実践実習 2 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	教科等の実践的 指導方法	教育の方法と評価 授業研究の理論と実践 I	教材論と学習指導の実践 国語科教育の理論と方法 ほか	学校教育実践実習 2 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	教育課程の 編成と実施	学習指導要領と教育課程 小学校学習指導案の作成と研究 I グローバル化時代の世界の教育と日本の実践	カリキュラムの理論と実践 教科経営の実践と授業分析・評価 I 特別支援教育の教育課程授業論 ほか	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	学校教育と 教員の在り方	教員の資質と職務 I	地域の特徴と教育の実践 人権教育の理論と実践	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	ICT を活用 した教育	教育の情報化の研究と実践 ICT 活用実践	教材論と学習指導の実践 ICT 活用と教材研究 ほか	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4

科目に関する別表3 (3年プログラム学修の構成と課程)

科目等 資質等		専攻共通科目 (基盤科目)	コース科目 (専門科目)	教育実習科目	実践研究 指導科目
主として養われる資質	生徒指導・教育相談	児童生徒の理解と指導 I 教育相談の理論と実際 I 特別支援教育の基礎理論	学校カウンセリングの実践法 I 生徒指導・キャリア教育の方法 道徳教育の理論と実際 ほか	学校教育実践実習 1 学校教育実践実習 3 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	学級・学校経営	学級・学校の経営の実際 学校の危機管理 複式学級の教育と実際	学級集団づくり・ソーシャルスキル教育の指導法 学級経営における人間関係の形成 I	学校教育実践実習 1 学校教育実践実習 2 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	教科等の実践的指導方法	教育の方法と評価 授業研究の理論と実践 I	教材論と学習指導の実際 国語科教育の理論と方法 ほか	学校教育実践実習 2 学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	教育課程の編成と実施	学習指導要領と教育課程 小学校学習指導案の作成と研究 I グローバル化時代の世界の教育と日本の実践	カリキュラムの理論と実践 教科経営の実際と授業分析・評価 I 特別支援教育の教育課程授業論 ほか	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	学校教育と教員の在り方	教員の資質と職務 I	地域の特徴と教育の実際 人権教育の理論と実際	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4
	ICT を活用した教育	教育の情報化の研究と実際 ICT 活用実践	教材論と学習指導の実際 ICT 活用と教材研究 ほか	学校教育実践実習 4 学校教育実践実習 5	学校教育実践研究 1 学校教育実践研究 2 学校教育実践研究 3 学校教育実践研究 4

教育学研究科 専門職学位課程（教職実践専攻）のアドミッション・ポリシー

教育学研究科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 学部教育で培った能力を発揮させ、学校教育への課題意識を持ち、問題解決に立ち向かう意欲を持っている。
- ・ 子どもを理解する力、授業を実践する力をより高めていく意欲がある。
- ・ 児童生徒の発達・教育に関する基礎知識・授業実践の基盤となる教科の基本的知識を持ち、基礎的な倫理性と教師に必要なコミュニケーション能力がある。
- ・ 特に現職教員では、自己の能力向上を目指すとともに、地域の教育界の充実に貢献する意欲がある。

選抜方法に関する別表

入試区分 求める資質等	一般入試 (1年プログラム)	一般入試 (2年プログラム・ 3年プログラム)	外国人留学生入試
学部教育をもとに 課題意識を持ち問 題解決に立ち向か う意欲	成績証明書 研究業績書 実践研究計画書 面接試験	成績証明書 筆記試験(一部実技を 含む) 実践研究計画書 面接試験	成績証明書 筆記試験(一部実技を 含む) 実践研究計画書 面接試験
子どもを理解し授 業を実践する力を 高める意欲	実践研究計画書 面接試験	実践研究計画書 面接試験	実践研究計画書 面接試験
専門分野に関する 基本的知識	レポート 実践研究計画書	筆記試験(一部実技を 含む) 実践研究計画書	筆記試験(一部実技を 含む) 実践研究計画書
基礎的な倫理性と 教師に必要なコミ ュニケーション能 力	推薦書 面接試験	面接試験	面接試験
能力向上を目指し 地域の教育界に貢 献しようとする意 欲(現職教員)	推薦書 実践研究計画書 面接試験	実践研究計画書 面接試験	実践研究計画書 面接試験